

HSBC ブラジル債券 オープン(毎月決算型)

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2008年9月30日～2028年9月25日	
運用方針	ブラジル債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、主にブラジル連邦共和国（「ブラジル」）の債券等に投資することにより、安定したインカムゲインの確保とともに、信託財産の中長期的な成長を目指します。	
主要運用対象	HSBC ブラジル債券オープン(毎月決算型)	ブラジル債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	ブラジル債券マザーファンド	主にブラジルの政府、政府機関もしくは企業等が発行する現地通貨建債券に投資します。
組入制限	HSBC ブラジル債券オープン(毎月決算型)	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使等により取得したものに限るものとし、株式への実質投資割合は信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	ブラジル債券マザーファンド	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使等により取得したものに限るものとし、株式への投資は信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への投資には制限を設けません。
分配方針	年12回の決算時（毎月25日、休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。 ①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②分配金額は、委託者が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。 ③留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

運用報告書（全体版）

第181期	（決算日	2023年10月25日）
第182期	（決算日	2023年11月27日）
第183期	（決算日	2023年12月25日）
第184期	（決算日	2024年1月25日）
第185期	（決算日	2024年2月26日）
第186期	（決算日	2024年3月25日）

◎受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「HSBC ブラジル債券オープン（毎月決算型）」は、2024年3月25日に第186期の決算を行いましたので、第181期～第186期の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

HSBCアセットマネジメント株式会社

東京都中央区日本橋3-11-1 HSBCビルディング

《お問い合わせ先（投信営業本部）》

電話番号：03-3548-5690

（営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ：www.assetmanagement.hsbc.co.jp



HSBC Asset Management

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 騰 落					
	円	円	%	%	%	%	百万円		
157期(2021年10月25日)	2,828	15	△ 5.6	97.3	—	11,651			
158期(2021年11月25日)	2,878	15	2.3	96.0	—	11,555			
159期(2021年12月27日)	2,886	15	0.8	96.3	—	11,196			
160期(2022年1月25日)	2,947	15	2.6	99.6	—	11,305			
161期(2022年2月25日)	3,201	15	9.1	98.8	—	12,134			
162期(2022年3月25日)	3,569	15	12.0	98.0	—	13,354			
163期(2022年4月25日)	3,769	15	6.0	96.2	—	13,612			
164期(2022年5月25日)	3,703	15	△ 1.4	96.6	—	12,974			
165期(2022年6月27日)	3,605	15	△ 2.2	96.3	—	12,224			
166期(2022年7月25日)	3,460	15	△ 3.6	98.8	—	11,625			
167期(2022年8月25日)	3,844	15	11.5	98.5	—	12,639			
168期(2022年9月26日)	3,970	15	3.7	98.0	—	12,322			
169期(2022年10月25日)	4,075	15	3.0	97.6	—	12,348			
170期(2022年11月25日)	3,703	15	△ 8.8	97.0	—	11,061			
171期(2022年12月26日)	3,694	15	0.2	96.7	—	11,017			
172期(2023年1月25日)	3,670	15	△ 0.2	99.3	—	10,890			
173期(2023年2月27日)	3,795	15	3.8	98.7	—	11,149			
174期(2023年3月27日)	3,671	15	△ 2.9	98.3	—	10,719			
175期(2023年4月25日)	3,969	15	8.5	97.5	—	11,459			
176期(2023年5月25日)	4,253	15	7.5	97.3	—	11,923			
177期(2023年6月26日)	4,620	15	9.0	96.8	—	12,498			
178期(2023年7月25日)	4,638	15	0.7	99.3	—	12,339			
179期(2023年8月25日)	4,663	15	0.9	98.8	—	12,228			
180期(2023年9月25日)	4,668	15	0.4	98.2	—	12,128			
181期(2023年10月25日)	4,630	15	△ 0.5	97.8	—	11,795			
182期(2023年11月27日)	4,790	15	3.8	97.6	—	12,038			
183期(2023年12月25日)	4,677	15	△ 2.0	96.8	—	11,629			
184期(2024年1月25日)	4,779	15	2.5	99.3	—	11,756			
185期(2024年2月26日)	4,807	15	0.9	98.7	—	11,674			
186期(2024年3月25日)	4,841	15	1.0	98.4	—	11,637			

(注) 基準価額の期中騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは、動向きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		
第181期	(期 首) 2023年9月25日	円 4,668	% —		% 98.2	% —
	9月末	4,567	△2.2		97.7	—
	(期 末) 2023年10月25日	4,645	△0.5		97.8	—
第182期	(期 首) 2023年10月25日	4,630	—		97.8	—
	10月末	4,555	△1.6		97.2	—
	(期 末) 2023年11月27日	4,805	3.8		97.6	—
第183期	(期 首) 2023年11月27日	4,790	—		97.6	—
	11月末	4,733	△1.2		96.9	—
	(期 末) 2023年12月25日	4,692	△2.0		96.8	—
第184期	(期 首) 2023年12月25日	4,677	—		96.8	—
	12月末	4,673	△0.1		96.5	—
	(期 末) 2024年1月25日	4,794	2.5		99.3	—
第185期	(期 首) 2024年1月25日	4,779	—		99.3	—
	1月末	4,764	△0.3		98.8	—
	(期 末) 2024年2月26日	4,822	0.9		98.7	—
第186期	(期 首) 2024年2月26日	4,807	—		98.7	—
	2月末	4,840	0.7		98.4	—
	(期 末) 2024年3月25日	4,856	1.0		98.4	—

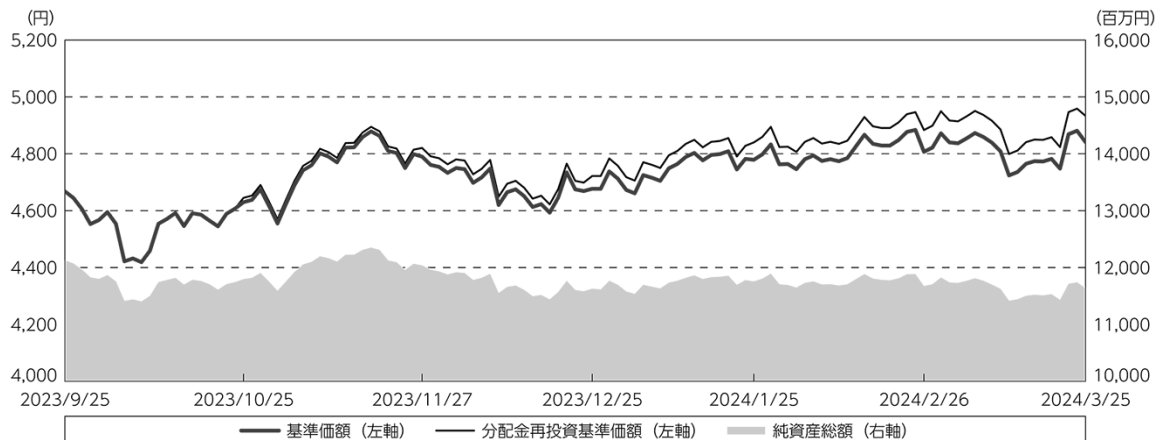
(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○ 当作成期の運用状況と今後の運用方針

基準価額等の推移について（第181期～第186期：2023年9月26日～2024年3月25日）



第181期首：4,668円

第186期末：4,841円（既払分配金（税込み）：90円）

騰落率：5.7%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2023年9月25日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

組入銘柄の利子収入および価格上昇（利回り低下）が基準価額にプラスに寄与しました。また、ブラジルレアルが対円でやや上昇したことも、プラスに働きました。

投資環境について

【債券市況】

当作成期のブラジル債券市場は前作成期末比で上昇（利回りは低下）しました。債券市場は作成期初から2023年10月下旬にかけて一進一退の動きを繰り返したものの、国内インフレ率の低下傾向、米国の金融引き締め長期化観測の後退などから12月中旬にかけて上昇（利回りは低下）傾向となりました。その後、米国の早期利下げ期待の低下を背景に債券市場は作成期末にかけて軟調となりました。

【為替相場】

当作成期のブラジルレアルは円に対して前作成期末比で小幅に上昇しました。ブラジルレアルの対円相場は作成期初から2023年10月上旬にかけて日銀の大規模金融緩和政策の修正観測に伴い弱含む動きとなったのち、国内インフレ率の低下傾向から11月中旬にかけて途中上下に振れながらも上昇傾向となりました。12月中旬にかけては日本の金融政策の正常化への見方が強まり、ブラジルレアルは対円で下落傾向に転じたものの、2024年1月初旬にかけては方向感に欠ける展開となりました。2月下旬にかけては国内インフレ率の一段の低下などから途中上下動を見せながらも上昇傾向に転じましたが、作成期末にかけては一進一退の動きとなりました。

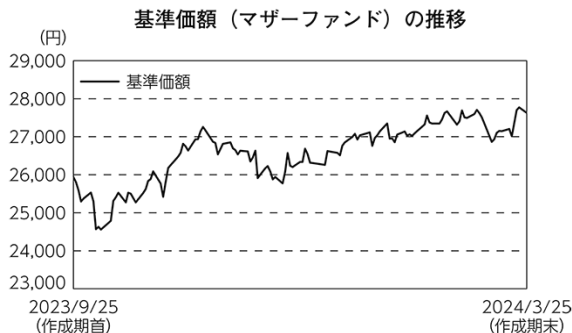
ポートフォリオについて

<HSBC ブラジル債券オープン（毎月決算型）>

「ブラジル債券マザーファンド」への投資を通じて、主にブラジルの債券等に投資しました。

<ブラジル債券マザーファンド>

残存期間1～5年を中心としたブラジル国債に投資しました。債券種類別には、割引国債の組入比率を39～43%程度、固定利付債は56～60%程度としました。また、キャッシュ比率は0.7～0.9%程度に維持しました。



ベンチマークとの差異について

当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

分配金について

第181期から第186期における分配金は、基準価額の水準・市況動向等を勘案し、いずれも15円（1万口当たり・税込み）とさせていただきます。

なお、留保益の運用につきましては特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第181期	第182期	第183期	第184期	第185期	第186期
	2023年9月26日～ 2023年10月25日	2023年10月26日～ 2023年11月27日	2023年11月28日～ 2023年12月25日	2023年12月26日～ 2024年1月25日	2024年1月26日～ 2024年2月26日	2024年2月27日～ 2024年3月25日
当期分配金 (対基準価額比率)	15 0.323%	15 0.312%	15 0.320%	15 0.313%	15 0.311%	15 0.309%
当期の収益	15	15	15	15	15	15
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	550	579	595	617	640	660

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

ブラジルでは長年に亘り懸案事項であった税制簡素化の法案が2023年12月に議会で承認されました。新たな税制は2026年から2033年にかけて段階的に移行していく予定です。「ブラジルコスト」と呼ばれた煩雑で多大な時間を要していた税務手続きが簡素化され、経済の効率化・生産性の向上が期待されます。インフレ率の低下、利下げサイクル、税制改革の推進などブラジル債券市場を取り巻く環境は一段と改善していると考えます。

ブラジル債券市場は中長期的に有望な投資対象との当社の見方に変わりはありません。相対的に高い債券利回りは引き続き魅力的であると思われます。また、米国ではこれまでの利上げを背景に今後景気は鈍化すると当社では見ており、これに伴い米ドル安が見込まれ、ブラジルレアルにとり好材料になると考えられます。

<HSBC ブラジル債券オープン（毎月決算型）>

「ブラジル債券マザーファンド」への投資を通じて、主にブラジルの債券等に投資することにより、安定したインカムゲインの確保とともに、信託財産の中長期的な成長を目指します。

<ブラジル債券マザーファンド>

相対的に利回りが高水準にあるブラジル国債への投資を通じて安定的な投資収益の確保を目指します。債券ポートフォリオでは、引き続き中期債の組入比率を高めに維持しています。

金融取引税について

当ファンドにはブラジル政府による金融取引税（IOF）の課税対象となる取引が含まれています。ここでいう金融取引税は日本を含む海外の投資家がブラジル国内のブラジルレアル建債券を購入するために、外貨（日本円、米ドル等）からブラジルレアルに交換する際の「為替取引」に対して課される税金のことです。

ただし、債券を購入するための為替取引に対しては当作成期末現在の課税は0%です。一方、債券の売買、ブラジルレアルから外貨（日本円、米ドル等）への為替取引は一部例外を除き課税されません。

当ファンドを保有される期間中、金融取引税が課税される場合は、受益者の皆さま個人に直接的に課税されるのではなく、投資信託の信託財産に課税されるため、間接的にご負担いただきます。信託財産が増加する場合（投資信託の購入金額の総額が換金金額の総額を上回った場合）、信託財産の増加分をもって、原則、新たにブラジルレアル建ての債券を購入いたします。その際の為替取引に課税されます。信託財産が減少する場合（投資信託の換金金額の総額が購入金額の総額を上回った場合）は新たに債券を購入しないので、一部例外を除き課税されません。そのため、通常受益者の皆さまの実質的な金融取引税の負担額は、金融取引税（IOF）の課税率とは異なります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年9月26日～2024年3月25日)

項 目	第181期～第186期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 40	% 0.848	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(21)	(0.438)	委託した資金の運用の対価（運用委託先への報酬が含まれます。）
（ 販 売 会 社 ）	(18)	(0.383)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	5	0.098	(b) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(4)	(0.083)	海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.003)	監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
（ そ の 他 ）	(1)	(0.012)	振替制度にかかる費用、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出にかかる費用等
合 計	45	0.946	
作成期中の平均基準価額は、4,688円です。			

(注) 作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

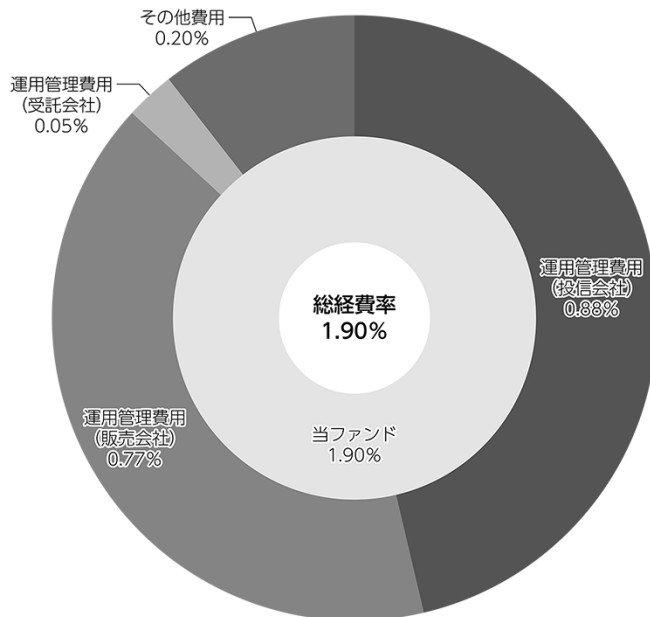
(注) その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.90%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年9月26日～2024年3月25日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第181期～第186期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
ブラジル債券マザーファンド	千口 61,437	千円 162,662	千口 530,246	千円 1,404,188

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2023年9月26日～2024年3月25日)

利害関係人との取引状況

<HSBC ブラジル債券オープン（毎月決算型）>

該当事項はございません。

<ブラジル債券マザーファンド>

区分	第181期～第186期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 1,225	百万円 —	% —	百万円 2,450	百万円 89	% 3.6

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該子ファンドの親投資信託所有口数の割合。

(注) 単位未満は切捨て。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは、ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド（東京）です。

○組入資産の明細

(2024年3月25日現在)

親投資信託残高

銘柄	第180期末	第186期末	
	口数	口数	評価額
ブラジル債券マザーファンド	千口 4,700,001	千口 4,231,192	千円 11,690,786

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年3月25日現在)

項 目	第186期末	
	評 価 額	比 率
ブラジル債券マザーファンド	千円 11,690,786	% 99.8
コール・ローン等、その他	18,708	0.2
投資信託財産総額	11,709,494	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) ブラジル債券マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産(11,695,128千円)の投資信託財産総額(11,709,291千円)に対する比率は99.9%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=151.43円、1ブラジルレアル=30.2667円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第181期末	第182期末	第183期末	第184期末	第185期末	第186期末
	2023年10月25日現在	2023年11月27日現在	2023年12月25日現在	2024年1月25日現在	2024年2月26日現在	2024年3月25日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	11,884,640,662	12,124,011,463	11,710,064,713	11,842,726,817	11,768,009,827	11,709,494,641
ブラジル債券マザーファンド(評価額)	11,850,757,686	12,095,439,166	11,683,290,365	11,812,624,000	11,731,358,860	11,690,786,120
未収入金	33,882,976	28,572,297	26,774,348	30,102,817	36,650,967	18,708,521
(B) 負債	88,937,953	85,803,512	80,809,248	85,879,212	93,121,119	71,813,736
未払収益分配金	38,213,434	37,698,410	37,296,260	36,899,830	36,434,202	36,060,008
未払解約金	33,882,976	28,572,297	26,774,348	30,102,817	36,650,967	18,708,521
未払信託報酬	16,361,737	18,510,189	15,268,285	16,910,317	17,554,904	15,178,240
その他未払費用	479,806	1,022,616	1,470,355	1,966,248	2,481,046	1,866,967
(C) 純資産総額(A-B)	11,795,702,709	12,038,207,951	11,629,255,465	11,756,847,605	11,674,888,708	11,637,680,905
元本	25,475,622,748	25,132,273,891	24,864,173,988	24,599,886,869	24,289,468,110	24,040,005,918
次期繰越損益金	△13,679,920,039	△13,094,065,940	△13,234,918,523	△12,843,039,264	△12,614,579,402	△12,402,325,013
(D) 受益権総口数	25,475,622,748口	25,132,273,891口	24,864,173,988口	24,599,886,869口	24,289,468,110口	24,040,005,918口
1万口当たり基準価額(C/D)	4,630円	4,790円	4,677円	4,779円	4,807円	4,841円

(注) 当ファンドの第181期首元本額は25,981,431,939円、第181～186期中追加設定元本額は345,043,000円、第181～186期中一部解約元本額は2,286,469,021円です。

(注) また、1口当たり純資産額は、第181期0.4630円、第182期0.4790円、第183期0.4677円、第184期0.4779円、第185期0.4807円、第186期0.4841円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

○損益の状況

項 目	第181期	第182期	第183期	第184期	第185期	第186期
	2023年9月26日～ 2023年10月25日	2023年10月26日～ 2023年11月27日	2023年11月28日～ 2023年12月25日	2023年12月26日～ 2024年1月25日	2024年1月26日～ 2024年2月26日	2024年2月27日～ 2024年3月25日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	△ 41,967,373	457,527,424	△ 227,055,969	304,718,720	120,371,615	132,921,521
売買益	5,718,184	464,771,331	3,302,323	307,605,479	123,983,083	136,917,721
売買損	△ 47,685,557	△ 7,243,907	△ 230,358,292	△ 2,886,759	△ 3,611,468	△ 3,996,200
(B) 信託報酬等	△ 16,841,543	△ 19,052,999	△ 15,716,024	△ 17,406,210	△ 18,069,702	△ 14,564,161
(C) 当期損益金(A+B)	△ 58,808,916	438,474,425	△ 242,771,993	287,312,510	102,301,913	118,357,360
(D) 前期繰越損益金	△ 1,624,480,160	△ 1,694,819,836	△ 1,274,651,227	△ 1,533,561,556	△ 1,264,198,134	△ 1,183,944,292
(E) 追加信託差損益金	△ 11,958,417,529	△ 11,800,022,119	△ 11,680,199,043	△ 11,559,890,388	△ 11,416,248,979	△ 11,300,678,073
(配当等相当額)	(357,328,858)	(354,451,736)	(355,119,659)	(354,677,528)	(352,462,210)	(350,624,432)
(売買損益相当額)	(△12,315,746,387)	(△12,154,473,855)	(△12,035,318,702)	(△11,914,567,916)	(△11,768,711,189)	(△11,651,302,505)
(F) 計(C+D+E)	△ 13,641,706,605	△ 13,056,367,530	△ 13,197,622,263	△ 12,806,139,434	△ 12,578,145,200	△ 12,366,265,005
(G) 収益分配金	△ 38,213,434	△ 37,698,410	△ 37,296,260	△ 36,899,830	△ 36,434,202	△ 36,060,008
次期繰越損益金(F+G)	△ 13,679,920,039	△ 13,094,065,940	△ 13,234,918,523	△ 12,843,039,264	△ 12,614,579,402	△ 12,402,325,013
追加信託差損益金	△ 11,958,417,529	△ 11,800,022,119	△ 11,680,199,043	△ 11,559,890,388	△ 11,416,248,979	△ 11,300,678,073
(配当等相当額)	(357,394,778)	(354,563,628)	(355,397,362)	(354,848,031)	(352,537,186)	(350,672,867)
(売買損益相当額)	(△12,315,812,307)	(△12,154,585,747)	(△12,035,596,405)	(△11,914,738,419)	(△11,768,786,165)	(△11,651,350,940)
分配準備積立金	1,045,187,406	1,102,145,738	1,126,321,841	1,164,634,194	1,203,247,834	1,236,834,544
繰越損益金	△ 2,766,689,916	△ 2,396,189,559	△ 2,681,041,321	△ 2,447,783,070	△ 2,401,578,257	△ 2,338,481,484

(注) (A) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第181期計算期間末における費用控除後の配当等収益(88,185,545円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(357,394,778円)および分配準備積立金(995,215,295円)より分配対象収益は1,440,795,618円(10,000口当たり565円)であり、うち38,213,434円(10,000口当たり15円)を分配金額としております。

(注) 第182期計算期間末における費用控除後の配当等収益(110,219,970円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(354,563,628円)および分配準備積立金(1,029,624,178円)より分配対象収益は1,494,407,776円(10,000口当たり594円)であり、うち37,698,410円(10,000口当たり15円)を分配金額としております。

(注) 第183期計算期間末における費用控除後の配当等収益(77,068,718円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(355,397,362円)および分配準備積立金(1,086,549,383円)より分配対象収益は1,519,015,463円(10,000口当たり610円)であり、うち37,296,260円(10,000口当たり15円)を分配金額としております。

(注) 第184期計算期間末における費用控除後の配当等収益(89,828,860円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(354,848,031円)および分配準備積立金(1,111,705,164円)より分配対象収益は1,556,382,055円(10,000口当たり632円)であり、うち36,899,830円(10,000口当たり15円)を分配金額としております。

(注) 第185期計算期間末における費用控除後の配当等収益(91,381,038円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(352,537,186円)および分配準備積立金(1,148,300,998円)より分配対象収益は1,592,219,222円(10,000口当たり655円)であり、うち36,434,202円(10,000口当たり15円)を分配金額としております。

(注) 第186期計算期間末における費用控除後の配当等収益(83,334,565円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(350,672,867円)および分配準備積立金(1,189,559,987円)より分配対象収益は1,623,567,419円(10,000口当たり675円)であり、うち36,060,008円(10,000口当たり15円)を分配金額としております。

(注) 親投資信託の投資信託財産の運用指図に係る権限を委託するために要する費用として、委託者報酬の中から支弁した額は、14,631,092円です。

○分配金のお知らせ

	第181期	第182期	第183期	第184期	第185期	第186期
1 万口当たり分配金 (税込み)	15円	15円	15円	15円	15円	15円

◇分配金をお支払いする場合：原則として決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始いたします。

◇分配金を再投資する場合：決算日現在の基準価額に基づいて、税金を差し引いた後、皆さまの口座に繰り入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。

普通分配金 … 分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。

元本払戻金 … 分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの部分（特別分配金）は普通分配金となります。元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

○お知らせ

ありません。

<ブラジル債券マザーファンド>

下記は、ブラジル債券マザーファンド全体(4,231,192千口)の内容です。

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第186期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千ブラジルレアル	千ブラジルレアル	千円	%	%	%	%	%
ブラジル	423,020	378,487	11,455,558	98.0	98.0	12.3	55.1	30.6
合 計	423,020	378,487	11,455,558	98.0	98.0	12.3	55.1	30.6

(注) 邦貨換算金額は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、当ファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

(注) BB格以下組入比率は、S&Pグローバル・レーティングの格付に基づいております。なお、BB格とはBB+、BB、BB-を指します。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	第186期末						
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日		
			外貨建金額	邦貨換算金額			
ブラジル	%	千ブラジルレアル	千ブラジルレアル	千円			
国債証券							
		LTN 01/01/2026	—	68,900	58,253	1,763,140	2026/1/1
		LTN 01/01/2030	—	4,000	2,224	67,334	2030/1/1
		LTN 07/01/2025	—	10,200	9,057	274,131	2025/7/1
		LTN 07/01/2026	—	88,700	71,462	2,162,932	2026/7/1
		LTN 07/01/2027	—	37,500	27,209	823,555	2027/7/1
	10.0	NTN-F 10% 01/01/2025	51,000	51,000	51,010	1,543,904	2025/1/1
	10.0	NTN-F 10% 01/01/2027	58,700	58,700	58,529	1,771,494	2027/1/1
	10.0	NTN-F 10% 01/01/2029	56,800	56,800	55,639	1,684,010	2029/1/1
	10.0	NTN-F 10% 01/01/2031	20,500	20,500	19,707	596,491	2031/1/1
	10.0	NTN-F 10% 01/01/2033	24,450	24,450	23,260	704,028	2033/1/1
	10.0	NTN-F 10% 01/01/2035	2,270	2,270	2,132	64,534	2035/1/1
合 計						11,455,558	

(注) 邦貨換算金額は、作成期末現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨て。

(注) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

◆親投資信託「ブラジル債券マザーファンド」の運用状況
第15期（2022年9月21日～2023年9月19日）

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主にブラジルの債券等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要運用対象	主にブラジルの政府、政府機関もしくは企業等が発行する現地通貨建債券に投資します。
組入制限	株式への投資は、転換社債の転換および新株予約権の行使等により取得したものに限り、株式への投資は信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への投資には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純資産総額
		期騰	落中率			
11期(2019年9月18日)	円		%	%	%	百万円
	17,951		19.3	97.4	—	24,320
12期(2020年9月18日)	14,759		△17.8	97.6	—	16,404
13期(2021年9月21日)	14,500		△1.8	97.5	—	12,685
14期(2022年9月20日)	20,885		44.0	97.4	—	12,670
15期(2023年9月19日)	26,285		25.9	98.7	—	12,359

(注) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

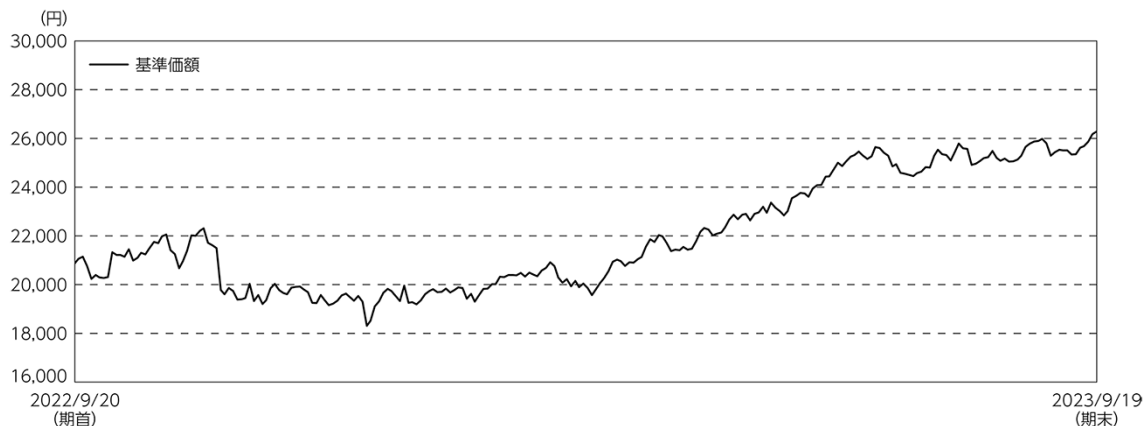
年	月	日	基 準	価 額		債 組	入 比	券 率	債 先	物 比	券 率
				騰	落						
	(期 首)		円		%			%			%
	2022年	9月20日	20,885		—			97.4			—
	9月	末	20,278	△	2.9			97.3			—
	10月	末	21,384		2.4			96.9			—
	11月	末	19,846	△	5.0			96.8			—
	12月	末	19,304	△	7.6			96.3			—
	2023年	1月	19,700	△	5.7			98.5			—
	2月	末	20,483	△	1.9			98.6			—
	3月	末	20,944		0.3			97.8			—
	4月	末	21,794		4.4			97.7			—
	5月	末	23,019		10.2			96.7			—
	6月	末	25,262		21.0			96.6			—
	7月	末	25,457		21.9			99.1			—
	8月	末	25,797		23.5			98.2			—
	(期 末)										
	2023年	9月19日	26,285		25.9			98.7			—

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期の運用状況と今後の運用方針

基準価額等の推移について（第15期：2022年9月21日～2023年9月19日）



基準価額の主な変動要因

組入銘柄の利子収入および価格上昇（利回り低下）が基準価額にプラスに寄与しました。また、ブラジルレアルが対円で上昇したことが、プラスに働きました。

投資環境について

【債券市況】

当期のブラジル債券市場は前期末比で上昇（利回りは低下）しました。債券市場は、期初から2022年11月中旬までは一定範囲内で推移したのち、左派で労働者党のルラ次期大統領（当時）が財政状況を勘案せず社会的支出の大幅拡大を示唆する発言をしたことなどから同月下旬にかけて下落（利回りは上昇）しました。その後、債券市場は12月中旬にかけて一進一退の動きとなったものの、2023年8月上旬にかけて途中上下動を見せながらも上昇（利回りは低下）基調となりました。インフレの落ち着き、利下げ開始、財政健全化への着手などが上昇要因となりました。債券市場は期末にかけて米国の金融引き締め長期化観測に伴うリスク回避志向に伴い軟調となりました。

【為替相場】

当期のブラジルレアルは円に対して前期末比で上昇しました。ブラジルレアルは対円で、期初から2022年11月上旬にかけて一進一退の動きとなったのち、日銀の大規模金融緩和の一部修正などを受けて2023年1月初旬にかけて途中上下動を見せながらも下落傾向となりました。その後、ブラジルレアルの対円相場は期末にかけて途中上下に振れながらも上昇基調となりました。インフレの落ち着き、財政健全化への着手、米国の金融引き締め長期化観測に伴う日米金利差の拡大による米ドル高・円安進行などが上昇要因となりました。

ポートフォリオについて

残存期間1～5年を中心としたブラジル国債に投資しました。債券種類別には、割引国債の組入比率を33～44%程度、固定利付債は55～66%程度としました。また、キャッシュ比率は0.4～1.1%程度に維持しました。

今後の運用方針

ブラジル下院は2023年8月下旬に歳入の増加額の7割を歳出増の上限とするなどの新たな財政規則法案を可決し、成立させました。同法案は一旦下院での可決後に上院で修正されたことから、下院での再採決が必要となっていました。市場は今回の新たな財政規則法案の成立を財政健全化への重要な一歩として前向きに評価しています。利下げ開始、財政健全化への着手などブラジル債券市場を取り巻く環境は改善しつつあります。

ブラジル債券市場は中長期的に有望な投資対象との当社の見方に変わりはありません。相対的に高い債券利回りは引き続き魅力的であると考えます。また、米国ではこれまでの利上げに伴い景気後退局面に入ると当社では見ており、これに伴い米ドル安が見込まれ、ブラジルリアルにとり好材料になると考えます。

相対的に利回りが高水準にあるブラジル国債への投資を通じて安定的な投資収益の確保を目指します。債券ポートフォリオでは、引き続き中期債の組入比率を高めに維持しています。

○1万口当たりの費用明細

(2022年9月21日～2023年9月19日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 35	% 0.160	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(34)	(0.157)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ そ の 他 ）	(1)	(0.003)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	35	0.160	
期中の平均基準価額は、21,939円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2022年9月21日～2023年9月19日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	ブラジル	国債証券	千ブラジルリアル 214,266	千ブラジルリアル 293,945

(注) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2022年9月21日～2023年9月19日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 3,026	百万円 —	% —	百万円 6,040	百万円 26	% 0.4

(注) 単位未満は切捨て。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは、ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド(東京)です。

○組入資産の明細

(2023年9月19日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千ブラジルレアル	千ブラジルレアル	千円	%	%	%	%	%
ブラジル	448,550	401,041	12,199,879	98.7	98.7	23.1	48.5	27.1
合 計	448,550	401,041	12,199,879	98.7	98.7	23.1	48.5	27.1

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

(注) BB格以下組入比率は、S&Pグローバル・レーティングの格付に基づいております。なお、BB格とはBB+、BB、BB-を指します。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			当 期 末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ブラジル		%	千ブラジルレアル	千ブラジルレアル	千円		
国債証券	LTN 01/01/2026	—	68,900	55,231	1,680,161	2026/1/1	
	LTN 07/01/2024	—	27,000	24,883	756,963	2024/7/1	
	LTN 07/01/2026	—	94,300	71,897	2,187,145	2026/7/1	
	LTN 07/01/2027	—	11,400	7,793	237,082	2027/7/1	
	NTN-F 10% 01/01/2025	10.0	85,800	85,258	2,593,604	2025/1/1	
	NTN-F 10% 01/01/2027	10.0	62,900	62,157	1,890,857	2027/1/1	
	NTN-F 10% 01/01/2029	10.0	58,100	56,094	1,706,424	2029/1/1	
	NTN-F 10% 01/01/2031	10.0	20,500	19,419	590,742	2031/1/1	
	NTN-F 10% 01/01/2033	10.0	19,650	18,306	556,897	2033/1/1	
合 計					12,199,879		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨て。

(注) 評価額については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しております。

○投資信託財産の構成

(2023年9月19日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	12,199,879	98.5
コール・ローン等、その他	189,395	1.5
投資信託財産総額	12,389,274	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 期末における外貨建純資産(12,382,981千円)の投資信託財産総額(12,389,274千円)に対する比率は99.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは1米ドル=147.73円、1ブラジルレアル=30.4205円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年9月19日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	12,411,427,056
コール・ローン等	28,857,124
公社債(評価額)	12,199,879,684
未収入金	22,152,645
未収利息	159,064,084
前払費用	1,473,519
(B) 負債	51,445,342
未払金	22,155,900
未払解約金	29,288,764
その他未払費用	678
(C) 純資産総額(A-B)	12,359,981,714
元本	4,702,347,526
次期繰越損益金	7,657,634,188
(D) 受益権総口数	4,702,347,526口
1万口当たり基準価額(C/D)	26,285円

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

≪注記事項≫

※期首元本額	6,066,942,522円
期中追加設定元本額	282,071,130円
期中一部解約元本額	1,646,666,126円

※当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末保有元本額
H S B C ブラジル債券オープン(毎月決算型) 4,702,347,526円

○損益の状況 (2022年9月21日～2023年9月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,335,333,652
受取利息	1,335,366,704
支払利息	△ 33,052
(B) 有価証券売買損益	1,439,894,850
売買益	1,548,350,370
売買損	△ 108,455,520
(C) 保管費用等	△ 19,016,391
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,756,212,111
(E) 前期繰越損益金	6,603,682,382
(F) 追加信託差損益金	316,162,377
(G) 解約差損益金	△2,018,422,682
(H) 計(D+E+F+G)	7,657,634,188
次期繰越損益金(H)	7,657,634,188

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

ありません。